

音録（オトロク）のすすめ

ベストセラーになった分子生物学者・福岡伸一さんの著書「生物と無生物のあいだ」に次のような一節があります(P. 204)：

ニューヨークの振動

・・・

そのとき、ニューヨークにあつてここに欠落しているものが何であるのか初めてわかった。それは振動（バイブレーション）だった。街をくまなく覆うエーテルのような振動。

・・・

マンハッタンで絶え間なく発せられるこれらの音は、摩天楼のあいだを抜けて高い空に拡散していくのではない。むしろ逆方向に、まっすぐ垂直に下降していくのだ。

・・・

音はこの巨大な鉄琴（注：岩盤のこと）を細かく震わせる。表面の起伏のあいだで、波長が重なり合う音は倍音となり、打ち消し合う音は弱められる。

・・・

こうして整流された音は、今度は岩盤から上に向かって反射され、マンハッタンの地上全体に斉一的に放散される。

・・・

いつしか振動は、人間の血液の流れとシンクロしそれを強めさえする。この振動こそが、ニューヨークに来た人々をひとしく高揚させ、応援し、ある時には人をしてあらゆる祖国から自由にし、そして孤独を愛する者にする力の正体なのだ。(引用終り)

実はニューヨークでなくても、比較的大きなビルのなら、郊外でも屋外なら、一般的に人間の可聴限界を下回る 16Hz の低周波（つまり振動）が観測されます。

最近のデジタル・ハンディ・レコーダーですと、録音のフォーマットにもよりますが、10Hz～40kHz ± 1.5dB という録音が可能ですから、ニューヨーク（マンハッタン）の振動も録音出来ると思われれます。

こうした音の録音は、いわば環境音の録音ともいうべきもので、その場の空気を録音することになります。

対象を野鳥、蒸気機関車、波、水の流れなどに定めた録音の世界は昔からありましたが、空間の音を録音するという事はあまり無かったように思います。

改めて、「音の世界」の位置付けを考えてみます：

「音」だけの世界 → ラジオ、オーディオ : 情報量は小～中

「映像」だけの世界 → 写真、絵画 : 情報量は大

「映像+音」の世界 → オペラ、映画、演劇、テレビ : 情報量は特大

音の世界の特徴ですが、人間側の情報処理が視覚系より聴覚系が速いことも相まって、映像の世界に比べると総合的な負荷が軽いということになります。

また、音の世界は、ある意味イマジネーションの世界です。

連想とでもいいますか、音との連鎖反応で頭の中に映像が浮かび上がってくることもあります。

逆に、映像だけを見てそこからサウンドが浮かび上がってくることはあまりないのではないのでしょうか。映像の情報処理で頭の中がいわば占拠されてしまうからではないかと考えています。

この音の世界のベースになるものが「場の空気音」です。

場の空気音を知ることが、音場の S/N 比をどう改善するかという対策を立てるためには必要だと思われれます。

当社としても、「場の空気音」を録音するために、デジタル・ハンディ・レコーダーを導入するための検討を致しました。

具体的な機種を検討をし始めると、デジタル・ハンディ・レコーダーには幾つかのタイプがあることに気がきました。

1 会議の録音用 IC レコーダーの流れを汲む製品

オリンパス LS-10, 11 など。

これらは当社の用途とは違います。人間の声の音域に焦点を合わせているからです。

2 音楽録音用の製品

ローランド R-09HR, R05、タスカム DR-100, DR-2d、ズーム H2, H4n、ケンウッド MGR-E8 など。

このジャンルは一番製品の種類が多いかもかもしれません。高性能外部マイクの使用を

前提としている製品も見受けられます。さらに、音楽録音用にはより本格的な製品が多数存在しています。

しかし、これらも当社の用途には合いません。

3 野外録音用の製品

ソニーPCM-D1, D50, M10、コルグ MR-1000, MR-1, MR-2 など。

このジャンルの製品が当社の目的に一番合うように思われました。

改めて、当社が必要とする機器の条件を整理してみました：

- 1 そもそも内蔵マイクが高音質であること（「気配」を録るためです）
- 2 S/N 比が高いこと
- 3 入力オーバーに強いこと
- 4 PC との連携が容易なこと
- 5 出来れば、ワイヤレスリモコンが用意されていること

検討の結果、選択した機種はコルグの MR-2 となりました。

当社が必要と考えた要件に照らし合わせますと：

- | | | |
|-----------------|---|-------------------------|
| 1 内蔵マイクが高音質 | → | OK |
| 2 S/N 比が高いこと | → | OK |
| 3 入力オーバーに強いこと | → | DSD 録音の場合は OK |
| 4 PC との連携が容易なこと | → | AudioGate というソフトが付属している |
| 5 ワイヤレスリモコン | → | × |

という結果になります。

他には、細かいことにはなりますが、パワーサプライ、三脚穴の有無、操作性などの使い勝手も大事だと思います。

当社として最も評価した点ですが、「高音質録音」+「AudioGate」です。仕事には重宝しそうです。

これは半分冗談ですが、TV の「臨時ニュースを申し上げます」などという録音も手軽に出来ることが重要です。

以上